

被服見積仕様書

次に掲げる物件について、見積書を 2025年11月4日(火)まで に資産活用課へ提出してください。

見積書は番号ごとに分けてください。※見本は要求課に返却すること※

見積書は所定の様式で提出をお願いします。

見積金額は契約希望金額から消費税相当額を除いた額を記載してください。

見積り合わせの結果については書面又は福山市ホームページにより公表しますので、落札された場合は、公表の日から原則5日以内に発注書を受領(契約締結)してください。

見積書を提出された場合は、福山市契約規則第3条に基づき、請書をもって契約書に代えること、又は第4条に基づき、見積書をもって契約書に代えることに同意していただいたものとします。

なお、契約の履行については、地方自治法施行令、福山市契約規則及び福山市物品調達契約約款の定めるところとします。

※何番の見積書であるかを必ず見積書内に記載してください。 手書き可。 例)⑤ 例)No.5 例)番号:5

番号	要求課	負担行為番号	品名	品質規格その他	納品方法	数量呼称	納品場所	納期
1	(消防)総務課	69142 69143 69145	ワイシャツ	仕様書のとおり	搬入	184着	(消防)総務課	2026年3月27日
2	(消防)総務課	69146 69147 69148	雨衣上衣	仕様書のとおり	搬入	5着	(消防)総務課	2026年3月27日
			雨衣下衣	仕様書のとおり	搬入	8着	(消防)総務課	2026年3月27日

の見積書は、福山地区消防組合用の様式を使用してください。

2025年度(令和7年度)

消防吏員ワイシャツ仕様書

福山地区消防組合消防局

No.1 消防吏員ワイシャツ仕様書

この仕様書は、福山地区消防組合消防局（以下「消防局」という。）が発注する消防吏員ワイシャツについて定める。

1 総 則

- (1) 応札者は、応札前に本仕様書を熟知し応札すること。
- (2) 本仕様書の疑義については、消防局課員に質問しその指示によって施行完成すること。細部については、消防局課員が別に指示することがあるが、本仕様書に記載されていない部分についても当然必要と認められる部分については良心的に施行すること。
- (3) 製品完成の際は、消防局の指示によって検査を受け手直しの必要がある場合は指示の日時までにこれを完了すること。なお、消防局課員が作業中に検査を行う場合がある。
- (4) 製品は、1着ごとに袋に入れ、所属・名前・サイズ等が確認できるようにすること。
- (5) 本仕様書の解釈について疑問の点は、消防局と十分な協議を行うこと。
- (6) 納入場所・納入方法 消防局総務課・搬入
- (7) 納入期限 2026年(令和8年)3月27日(金)
- (8) 数 量 184 着(男性用 182着 女性用 2着)
※サイズ別の数量は、別表のとおりとする。

2 使用材料

仕 様 (規格)	用 途
生地 綿60% ポリエステル40%	全て
ボタン(樹脂製) 10mm 四つ穴 生成り色	台衿1個、前立6個、カフス4個、剣ボロ2個
縫い糸(コーネックス糸) ポリエステル100%	80番手 地縫い、ステッチ、ロック 60番手 ボタンホール、ボタン付け

3 型 式

長袖ワイシャツ型(別図を参考)

4 縫製上の基本

- (1) 針数 (3cm間に表面に表れた針数)
地縫い・・・15針(標準)、ステッチ・・・15針(標準)

(2) ステッチ

衿、台衿、前立、ヨーク(前側のみ)、ポケット、カフス、剣ボロ、身頃裾

(3) ボタン付け

2本の糸で1つの穴に2回以上通し、糸止めを完全にすること。

機械付けの場合は、1回の糸量が手付けと同程度とし糸調子を充分に調整して付けること。

(4) 穴かがり

穴の大きさは、ボタンに合わせてかがり、かがり糸が布から抜けないようにすること。

台衿1個、前立て比翼6個、カフス4個、剣ボロ2個とすること。

(5) かん止め(機械かん止め)

左胸ポケット口端

(6) 縫製

ミシンの糸調子を整え、つれ・たるみ・しわ・目飛びのないようにしまた返し針を充分に行いステッチも縫い幅は一定に仕上げ、着用及び洗濯等に充分耐えるようにし優美な仕立てとすること。

(7) 裁断

布目を正しく合わせ、型入れは型紙どおりに行うものとする。

(8) 寸法

別表のとおりとすること。

5 縫製要領

区 分	縫 製 要 領
衿	台付き角衿、衿は接着芯を貼り、衿先にルミラー縫込み、 衿幅は中央で4. 5cm、衿先で7. 0cm、台衿は中央で3. 5cmとする。 台衿はボタン1個止めとすること。
前 身 頃	表前立てとし、上前は幅3. 5cm、下前は幅2. 5cmとする。 上前は両端で幅3mmのステッチを施し、サイズに応じボタンホールを等間隔に計6 個付けること。
後 身 頃	タックはサイドタックとする。
胸 ポケット	フタなし左前胸とし、所定の位置に口幅12cm、深さ14cm別図の形状とし、幅3cmの 口布は共布で中に3cm折り込み、ポケット口の両端を三角縫いで押さえること。 ポケット外周はコバステッチを掛けること
肩 縫 い	前ヨークを後ヨークの裏表で挟み縫いし、表に返し縫代を整え、0. 5cmのダブルス テッチにて押さえること。

袖、カフス	袖は一枚袖とし、カフス幅6.5cm、袖口に深さ2cmのひだを2本取ること。 剣ボロは丈14.5cm、上手口幅2.5cm、下手口幅1.0cmとし、別図の位置にボタンホールを1個付けること。 カフスは芯をはり、方は角丸、袖口から5.5cmの位置に芯止めステッチ、縫い返し周囲に0.3cmの飾りステッチをかけること。ボタンホールは2個とし、ボタンはサイズ調整用に2.5cm間隔で2個取り付けること。
袖 付	インターロック 袖側片倒し。
脇 縫 い	インターロック 後側片倒し。
裾 縫 い	幅0.3cmの三つ折り縫いとすること。
サイズ表示	衿台内側に衿回り及び衿丈のサイズを不滅インクで印字すること。

※その他詳細は7 全般図、8 部分詳細図を参考とすること。

※女性仕様については、前打ち合わせを男性とは逆(右前)とする。

サイズ表

単位: cm (仕上がり寸法)

衿回り	サイズ					
	後身丈	胸回	腰回	胴回	肩幅	カフス長
36	81	100	90	98	45	24
37	81	104	94	102	46	24
38	81	108	100	106	47	25
39	82	114	104	108	48	25
40	82	116	108	112	49	26
41	84	120	112	116	50	26
42	84	124	114	120	51	27
43	86	128	118	122	52	27
44	86	132	122	126	53	28
45	86	136	126	130	54	28
46	86	140	130	134	55	28

※寸法表に合わない者がいる場合は、別仕立てとすること。

6 サイズ別数量

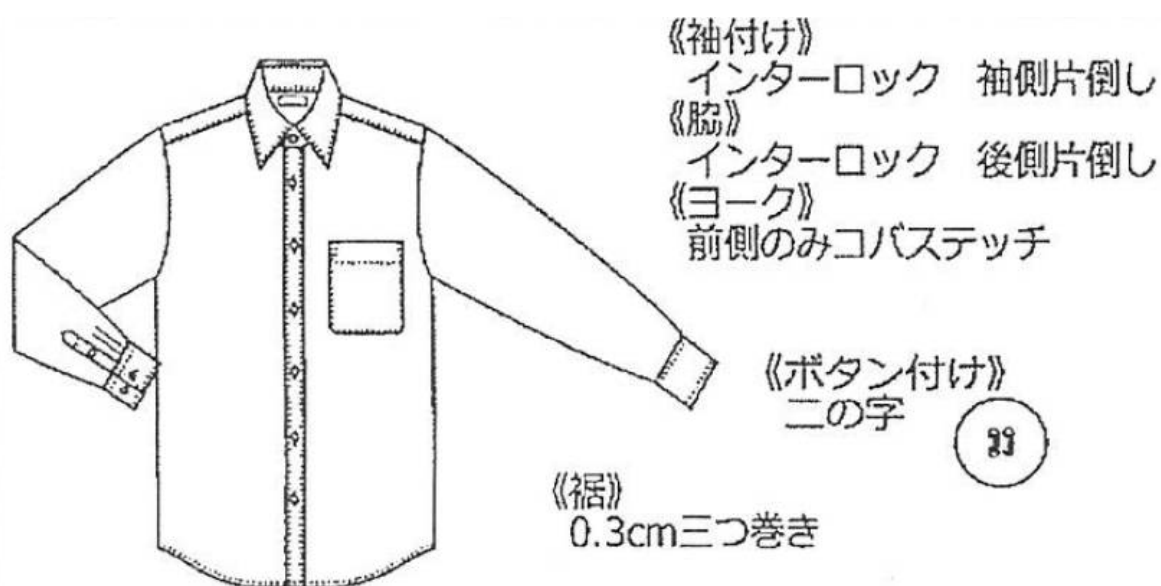
(1) 男性用

衿回り－衿丈	数量	衿回り－衿丈	数量
37－76	6	41－84	8
37－78	5	41－86	16
38－76	4	42－78	2
38－80	12	42－80	3
38－82	1	42－82	9
38－84	1	42－84	6
39－78	4	42－86	4
39－80	12	43－84	4
39－82	2	43－86	2
39－84	2	44－80	3
40－76	3	44－82	3
40－78	9	44－84	4
40－80	6	44－86	6
40－82	11	44－88	3
40－84	3	45－78	2
41－78	2	46－84	1
41－80	8	47－86	3
41－82	11	47－90	1
		合計	182

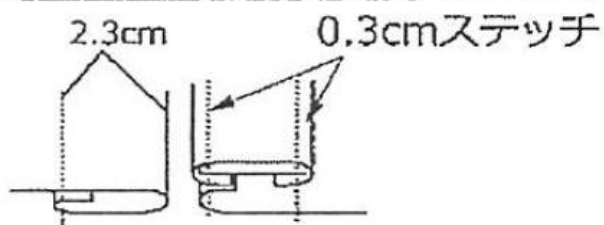
(2) 女性用

衿回り－衿丈	数量
37－76	2
合計	2

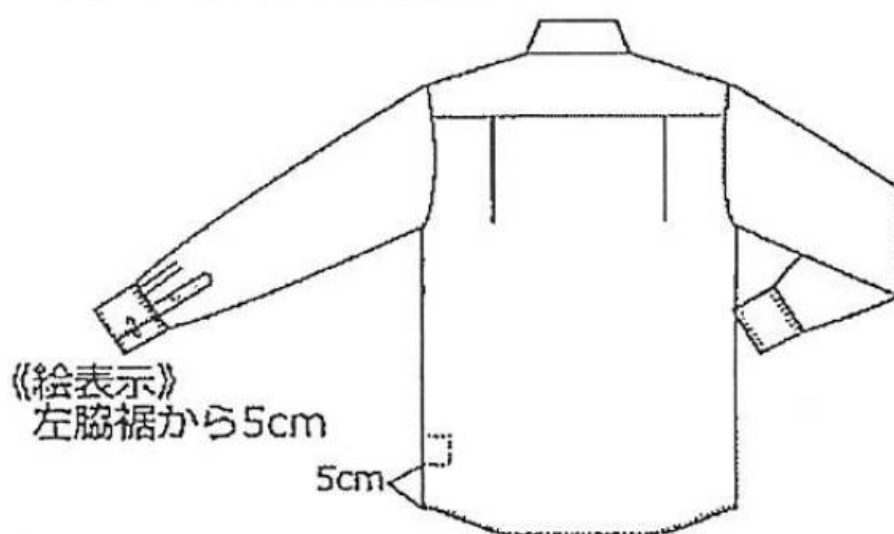
7 全般図



《前立》
上前：本前立 3.5cm
下前：2.5cm



《後身》
タック：サイドタック
ヨーク：ステッチなし



2025年度(令和7年度)

消防吏員雨衣仕様書

福山地区消防組合消防局

No.2 消防吏員雨衣仕様書

この仕様書は、福山地区消防組合消防局(以下「消防局」という。)が発注する消防吏員雨衣について定める。

1 総 則

- (1) 応札者は、応札前に本仕様書を熟知し、応札すること。
- (2) 本仕様書の疑義については、消防局課員に質問し、その指示によって施行完成すること。
細部については、消防局課員が別に指示することがあるが、本仕様書に記載されていない部分についても当然必要と認められる部分については、良心的に施行すること。
- (3) 量産にかかる前に、製作見本を消防局に提出し、承認を受けること。
- (4) 製品完成の際は、消防局の指示によって検査を受け、手直しの必要がある場合は、指定の日時までにこれを完了すること。

なお、消防局課員が製作中に検査を行う場合がある。

- (5) 本仕様書の解釈について疑問の点は、消防局と十分な協議を行うこと。

- (6) 納入場所・納入方法 消防局総務課・搬入

- (7) 納入期限 2026年(令和8年)3月27日(金)

- (8) 数 量 上 衣 5着
下 衣 8着

※サイズ別の数量は、別表のとおりとする。

- (9) 納入後、サイズ等の修正が発生した場合は、速やかに対応すること。

2 型式

上衣	全体の形状	半コート型	
	主要部の形状	前立て	二重前立て、ファスナー開閉、面ファスナー止め
		衿	スタンドカラー
		身頃	前後身頃(ポケット上部)に反射テープ付き
		袖	ラグラン袖、一重袖口、袖口に反射テープ付き
		フード	脱着式、両脇調節ゴムコード付き
		ポケット	両脇雨蓋付きポケット
下衣	全体の形状	長ズボン型	
	主要部の形状	ウエスト	ゴム入り、調節紐付き
		裾	裾外側に雨蓋・スリット・反射テープ付き

3 材料規格

(1) 生地

項 目	規 格	
品 名	雨衣用生地(3層品)	
構 造	多孔質PTFE(ふっ素樹脂)を基材とするフィルムにナイロン布とニットをラミネート加工した3層構造	
色 相	スカーレット	
組 織	平織(JIS L 1096)	
混用率	ナイロン100%(JIS L 1030)	
織 度	縦78dtex±6%、横78dtex±6%(JIS L 1096)	
密 度	縦440本/10cm以上、横340本/10cm以上(JIS L 1096)	
染色堅ろう度	水	4級以上(JIS L 0846)
	耐光	4級以上(JIS L 0842)
	洗濯	4級以上(JIS L 0844 A-2号)
	摩擦(乾・湿)	4級以上(JIS L 0849 II形)
	汗	4級以上(JIS L 0848)
厚 さ	0.30±0.10mm(JIS L 1096)	
質 量	130±20g/m ² (JIS L 1096)	
寸法変化	縦±3.0%以内、横±3.0%以内(JIS L 1096 E法)	
引張強さ	縦650N以上、横400N以上(JIS L 1096 ラベルドストリップ法 5cm幅)	
引裂強さ	縦20N以上、横20N以上(JIS L 1096 A-1法(シングルタング法))	

耐水度	350kPa以上(JIS L 1092 B法(高水圧法))
はっ水度	初期5、50回洗濯後3以上(JIS L 1092 スプレー試験)
透湿度	450g/m ² ・h以上(JIS L 1099 B-2法)
湿式屈曲試験	48時間連続水洗後、漏水なし及び生地には剥離がないこと (JIS L 1092 A法)

(2) 目止めテープ

項 目	規 格
品 名	3層品用目止めテープ
構 造	多孔質PTFE(ふっ素樹脂)を基材とするフィルムにニットと熱可塑性樹脂をラミネート加工した3層構造
色 相	生地裏面と同系色
幅	22mm
耐水度	350kPa以上(20回洗濯後も同様)(JIS L 1092 B法 (高水圧法))
接着加工方法	ホットメルト方式

(3) 付属材料

材料名(使用箇所)	規 格
糸	ポリエステル100%、生地同系色
ファスナー (上衣:前立て)	YKK No. 5C ファスナーオープン、 長さ(別記)／1本、生地同系色
ファスナー (下衣:裾)	YKK No. 3C ファスナー止め、 26cm／2本、生地同系色
面ファスナー (上衣:前立て、袖口、フード、ポケット)	ナイロン100%、幅20mm、生地同系色
釦 (上衣:フード、衿／下衣:裾)	樹脂製、6セット、外径12.5mm、生地同系色
平ゴム (上衣:袖口／下衣:ウエスト)	幅25mm／30mm、ホワイト
丸ゴム (上衣:フード)	直径3mm、ブラック
紐 (下衣:ウエスト)	江戸打ち紐 中、ナイロン100%、生地同系色

起毛ニット (上衣: 衿)	ポリエステル100%、グレー
反射テープ (上衣: 身頃、袖／下衣: 裾)	幅50mm、ホワイト
ファスナー引き手 (上衣: 前立て)	幅13mm、ブラック
ストッパー (上衣: フード)	樹脂製、ブラック
芯地 (上衣: 衿)	不織布、ホワイト

4 縫製

(1) 縫製基準

運針数	10針／3cm以上とする。
縫 代	特に指定するものの他、0.7cm(標準)とする。
返し縫い	1.0cm(標準)とする。
目止め加工	本体同士及び反射テープの縫合部分は、目止めテープ(3層用)にて目止め加工する。
裁目処理	生地 of 耳は使用可とし、裁目でほつれ止めを要する部分については二つ折り、三つ折りのいずれかの方法により必要な処理をする。
そ の 他	・各縫い合わせの上下糸にほつれやたるみがない。 ・縫いとびや縫い外れがない。 ・返し縫いは完全に行う。 ・必要な箇所には合印を入れてポイント合わせには注意する。

(2) 縫製仕様

上衣	衿	スタンドカラーとし、内衿に起毛ニットを縫い付ける。
	衿吊り	表共生地による衿吊りを、外衿中央付け根に挟み込む。
	袖	ラグラン型とし、身頃にダブルステッチにて取り付け、反射テープを1周縫い付ける。(参考図参照)
	袖口	袖口は一重袖とし、ゴム入り、調節タブ付き(面ファスナー止め)とする。
	前立て	二重仕立てとし、内側はファスナーにより開閉する。上前立てと下前立ては、面ファスナーにて止める。

	身頃	前身頃と後身頃をダブルステッチにて縫い合わせ、ポケット上部の前後身頃に反射テープを1周縫い付ける。
	裾	三つ折り縫いとする。
	ポケット	両脇に雨蓋付き(面ファスナー止め)ポケットとする。
	フード	脱着式とし、調節ゴムコード付き(ストッパー付き)とする。 背面に高さ調節タブ(面ファスナー止め)を付ける。
下衣	ウエスト	平ゴム入りとし、調整紐付きとする。
	脇	前後をダブルステッチにて縫い合わせる。
	裾	三つ折り縫いとし、外側に雨蓋付きスリット(ファスナー開閉、下端釦止め)付きとする。裾に反射テープを1周縫い付ける。

(3) その他

品質・洗濯表示	上衣、下衣に取り付け、位置は機能、外観を損なわない位置とする。
背文字等	消防局指定の文字(白色)入れを行うこと。 位置・サイズについては、参考図参照とする。

5 寸法

(単位 cm)

	部位	S	M	L	LL	3L	許容差
上衣	上衣丈	72.0	76.0	80.0	84.0	88.0	±2.0
	衿丈	78.0	82.0	86.0	90.0	94.0	±2.0
	胸回り	117.0	121.0	125.0	129.0	137.0	±2.0
	衿回り	55.0	56.0	57.0	58.0	60.0	±1.5
	前立ファスナー	56.0	56.0	56.0	60.0	60.0	±1.5
下衣	下衣丈	96.0	101.0	106.0	111.0	116.0	±2.0
	股下	68.0	72.0	76.0	80.0	84.0	±2.0
	ウエスト	106.0	110.0	114.0	120.0	132.0	±2.0

6 包装・出荷

包装	1着ごとに良質の袋に入れ、サイズシールを貼ること。
梱包	出荷の際、梱包資材外装に内容物のサイズ、数量を明記すること。

7 サイズ別数量

上 衣

L	1
LL	2
3L	2
合計	5

下 衣

M	1
L	2
LL	3
3L	2
合計	8

<参考図>

